

日本最大級の環境展示会“エコプロダクツ2010” 「エコサイクルシティ」を出展いたしました。

この度、(財)日本自転車普及協会は(財)JKAより競輪の補助金を受けて日本最大級の環境展示会である「エコプロダクツ 2010」に eco モビリティゾーン／エコサイクルシティとして出展いたしました。今回は「日常から非日常」をテーマに「コミュニティサイクル」、「ロッカーサイクル」、「障がい者向け自転車」、「観光」、「散歩」などを展示。日常的な自転車利用から、非日常的な自転車利用まで、様々な角度から自転車×エコロジーを広く PR いたしました。開催期間中は1日1,000名を超える方々にブースにお越しいただき大変盛況でした。

開催日時：平成22年12月9日(木)～11日(土)10:00～18:00
(自転車セミナー)12月10日(金)13:30～

開催場所：東京ビッグサイト

【エコプロダクツ 2010 総来場者数】183,140 人(3日間合計)



▼1日1000名以上の方が来場された
「エコサイクルシティ」ブース



▼小・中学生の方々もブースに多く来場



▼本会展示スペース①
バイコロジー／自転車先進国映像放映



▼本会展示スペース②
高齢者・障がい者向け自転車／ロッカーサイクル



▼本会展示③
コミュニティサイクル



▼参画企業展示
(株)シマノ



▼参画企業展示
(株) JTB



▼参画企業展示
三洋電機コンシューマエレクトロニクス (株)



▼参画企業展示
パナソニックサイクルテック (株)



▼参画企業展示
ブリヂストンサイクル (株)



▼参画企業展示
阪急電鉄 (株)

【自転車セミナー】

日時:平成22年12月9日(金)13:30～

テーマ:「便利でエコなこれからのモビリティ」～日常生活から観光・レジャーまで～

《基調講演》

立命館大学准教授 秋葉 武氏

「自転車国家」を目指す韓国の挑戦・・・見えてくる日本の課題

《各地のエコモビリティ取組事例》

■自転車観光事例 NPO 法人自転車活用推進研究会 理事 多賀 一雄氏

■阪急沿線事例 阪急電鉄株式会社 都市交通事業本部 都市交通計画部長 上村 正美氏



▼パネラー（左より）
小林氏、絹代氏、山本氏



▼パネラー（左より）
秋葉氏、上村氏、多賀氏

【電動アシスト自転車試乗体験コーナー】

日時: 平成22年12月8日(木)～10日(土) 11:00～16:00

試乗メーカー: 三洋電機コンシューマエレクトロニクス、JTB 首都圏、パナソニックサイクルテック、
ブリヂストンサイクル、ヤマハ発動機



【smart move ステージイベント】

環境省が行う「チャレンジ25キャンペーン」の一環として“「移動」を「エコ」に”をテーマにより CO2 排出量の少ない「移動」チャレンジする「smart move(スマートムーブ)～地球にやさしい移動にチャレンジ！」の紹介をエコプロダクツ 2010 メインステージにて実施しました。

本会はこのキャンペーンの趣旨に賛同し、環境にやさしい乗り物である自転車の活用事例や取組を紹介いたしました。

smart move とは？→<http://www.challenge25.go.jp/smartmove/>



この事業は競輪の補助金を受けて実施致しました。
<http://ringring-keirin.jp/>